

八代北部流域下水道指定管理者 平成30年度 管理運営評価票

所管部課：土木部道路都市局下水環境課

**I 施設の管理概要**

指定管理者名	日本管財環境サービス・三協エンジニアリンググループ		
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで		
施設概要	設置目的	生活環境の改善と公共用水域の水質の保全を図る	
	施設区分	下水道法第25条の2の規定に基づき八代市、宇城市及び氷川町を区域とする下水処理施設（処理場1箇所、ポンプ場2箇所、幹線管渠15.0km、全体計画処理面積1,308.5ha）	
指定管理料	224,360,000円		

**II 管理運営の評価**

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
別紙のとおり			
<p>【点検・調査結果及び評価】                      流入水量1m<sup>3</sup>当たり発生汚泥は増加傾向にあり、流入水量1m<sup>3</sup>当たりエネルギーは横ばいであるが、本業務の最重要指標である放流水質におけるBOD・COD等の管理目標値は概ね達成し、流入水量1m<sup>3</sup>当たりCO<sub>2</sub>排出量の指標も目標値を達成。業務全体として適正な維持管理を行っているものと認める。</p>			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日		内容	
施設清掃	日常清掃	146日	1人	再委託分を含む
施設の保守・点検	日常点検	365日	1～3人	再委託分を含む
保安・警備		365日	1人	
施設の運転操作監視		365日	1～2人	
水量・汚泥計量、成分分析等		244日	1～2人	再委託分を含む
汚泥沈砂等処理		197日	1～2人	再委託分を含む
排ガス悪臭騒音等計測		2日	2人	再委託
運転データ等記録保管		365日	3人	

【点検・調査結果及び評価】

各作業項目は、適正な日数と人員により実施されており、良好であると認める。

### 3 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	流域下水道の運転操作、維持管理、簡易な修繕等	224,360,000
合 計		224,360,000
	収入未済額	0
	うち利用料金収入分	0

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
運転管理費	人件費・運転操作監視等業務委託費・消耗品費等	63,950,390
ユーティリティ	電力使用料・燃料費・水道使用料・通信費等	33,905,694
分解整備費		27,712,800
修繕費		7,845,120
維持管理費	沈砂・し渣・汚泥運搬処分、電気計装設備点検等	58,924,464
薬品費	高分子凝集剤等	10,325,683
普及啓発費	(機器レンタルに係る保証金20,000円を含む)	1,374,286
一般管理費		11,766,155
合 計		215,804,592

#### 【点検・調査結果及び評価】

管理経費は、県の委託料の範囲内で執行されており、良好であると認める。

### 5 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改 善 状 況
(該当なし)	
【調査結果及び評価】	
—	

### 7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
該当なし	
【調査結果及び評価】	
—	

### 8 その他

住民や児童学生等の施設見学等を幅広く受け入れ、浄化センターのしくみや下水道の役割、下水道整備の重要性の説明を行うことに加え、流域内の自治体のイベントに参加したり、環境バスツアーを企画するなど施設外においても活動するなど本県が取り組む生活排水対策に係る普及啓発活動への貢献も評価できる。

## Ⅱ 管理運営の評価 - 1 管理業務の水準の評価 (八代北部流域下水道)

管理業務の水準を表す指標						
放流水質			管理目標基準	平成30年度(平均値)	備考	
BOD(生物化学的酸素要求量)(mg/l)			5以下	0.9		
COD(化学的酸素要求量)(mg/l)			10以下	6.8		
SS(浮遊物質濃度)(mg/l)			5以下	2.0		
大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )			10以下	1.0		
透視度(cm)			90以上	>100		
窒素含有量(mg/l)			10以下	5.8		
燐含有量(mg/l)			2以下	0.7		
発生污泥削減量(率)			平成29年度	平成30年度	対前年度比	
ケーキ量(t/年)			1,706.13	1,767.67	61.5	
流入水量(m <sup>3</sup> /年)			2,458,855	2,425,285	-33,570	
1m <sup>3</sup> の量(g/m <sup>3</sup> )			693.9	728.9	35.0	
エネルギー削減量(率)			平成29年度	平成30年度	対前年度比	
浄化センター電気使用量(kWh/年)			1,659,192	1,680,696	3.02%	
場外施設電気使用量(kWh/年)			131,551	137,710		
合計(kWh/年)			1,790,743	1,818,406		
流入水量(m <sup>3</sup> /年)			2,458,855	2,425,285		
原単位(kW/m <sup>3</sup> )			0.728	0.750		
CO <sub>2</sub> 排出量			平成29年度	平成30年度	対前年度比	
流入下水道		m <sup>3</sup> /年	2,458,855	2,425,285	-17.83%	
電気 係数:H29:0.555 H30:0.438	浄化センター	kW	1,659,192	1,680,696		
		CO <sub>2</sub> kg	920,852	736,145		
	ポンプ場	kW	131,551	137,710		
		CO <sub>2</sub> kg	73,011	60,317		
	合計		CO <sub>2</sub> kg	993,863		796,462
	水道 係数:H29:2.0 H30:2.0	浄化センター	m <sup>3</sup> /年	742		628
CO <sub>2</sub> kg			1,484	1,256		
LPG 係数:H29:3.000 H30:6.200	浄化センター	kg/年	211.0	106.0		
		CO <sub>2</sub> kg	633	657		
A重油 係数:2.710	浄化センター	L/年	3,300	2,145		
		CO <sub>2</sub> kg	8,943	5,813		
高分子凝集剤 係数:6,500	浄化センター	t/年	4.6	5.2		
		CO <sub>2</sub> kg	29,900	33,800		
ガソリン 係数:2.32	浄化センター	L/年	1109.00	1204.00		
		CO <sub>2</sub> kg	2,573	2,793		
CO <sub>2</sub> 合計		kg/年	1,037,396	840,781		
流入下水比		kg/m <sup>3</sup>	0.4219	0.3467		
見学者数の増減(率)			平成29年度	平成30年度	増加率	
			681	225	-67.0%	
クレーム数の増減			平成29年度	平成30年度	増加率	
			0	0	(皆減)	